

第10回 静岡地域勉強会 議事録

開催日：2012年2月17日（金） 17:30 ~ 20:00

出席者：石井洋之、大石育三、上條正泰、川島正史、高橋義久、宮角良介、中村彰男（㈱フタバコーケン）川島一郎（医療法人社団 駿甲会）オブザーバー2名（敬称略）荒井富美雄（議事録作成）

欠席者：池田浩敬、尾石昭夫、大鐘祥太郎、北川裕章、荒野てつ也、佐藤学、塩崎宏晃、野末泰弘、皆川武弘、森清正（敬称略）

議事内容：

1. 「BCPのISO化について」
2. BCPと防災マニュアルについて
3. 質疑応答

【17時30分～20時00分】

（社）日本工業技術振興協会 理事 黄野吉博 氏

今回は2名のオブザーバーをお迎えして、黄野氏より上記の内容にてご説明をして頂きました。特に興味を引いたのは、BCPと防災マニュアルの相違点とBCP策定の始めに決めるべきこととして次の対象者を決めなさいということでした。

「命を守る」の対象者 = 全従業員 + 関係者

「命を守るための機能を守る」ために必要な人

「事業を守る」ために必要な人

注意書きとして

「命を守るための機能を守る」を実施する人は、安否確認要員、救急救命要員、避難誘導要員などです。

「事業を守る」を実施する人は、経営層・管理職で、災害や事故の時もある程度の危険があっても、工場や事務所の近くにいる必要があります。また、新型感染症の時も、感染の危険があっても出社する必要があります。

また、BCPに追加する章立てとして、対象とするリスク、継続対策（代用・代替対策）、IT対策および地域とインフラが必要であると説明されました。

今回参加の医療法人の方はグループでBCPを策定するということで今後、参考にさせていただくとおっしゃっていました。

4. 次回の開催について

日時：2012年3月16日（金） 17時30分～20時00分

場所：あざれあ 第1会議室

以上